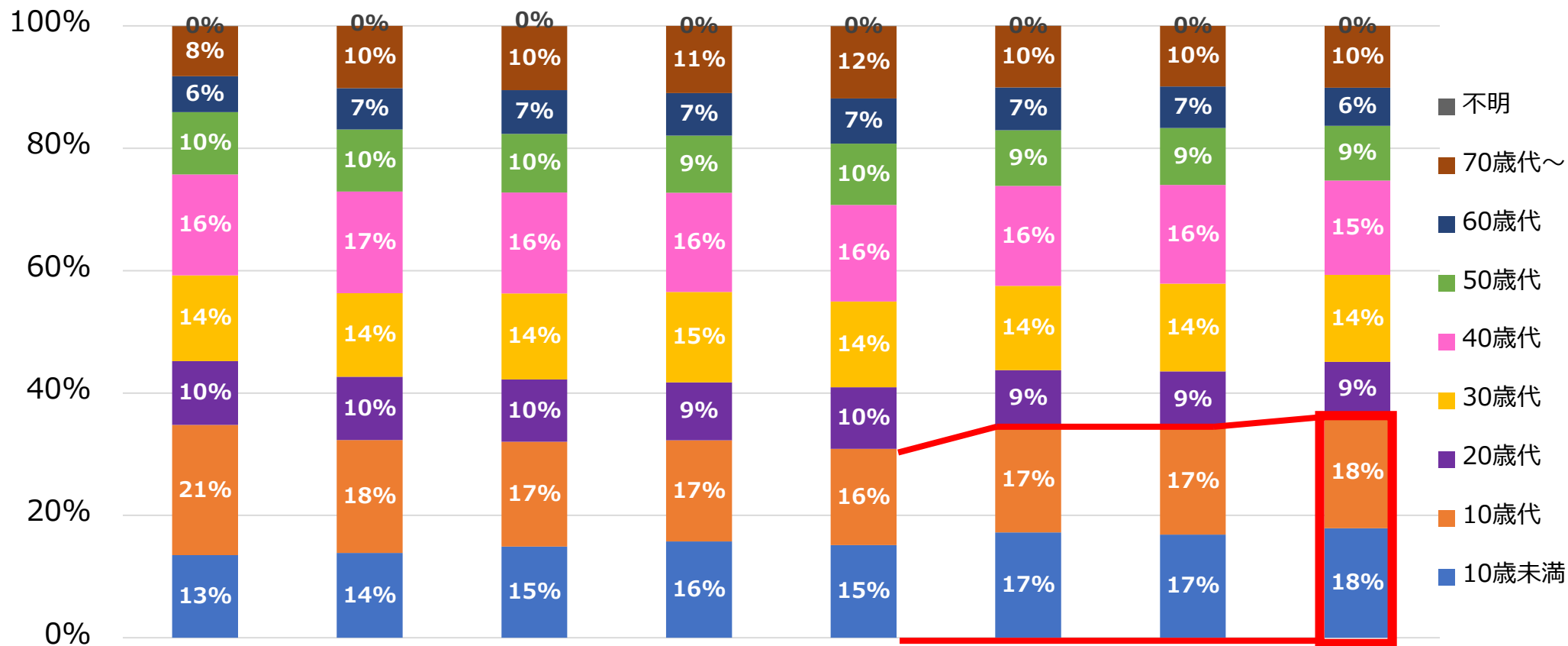


感染状況（年代別）

期間 (公表日)	11/1~ 11/7	11/8~ 11/14	11/15~ 11/21	11/22~ 11/28	11/29~ 12/5	12/6~ 12/12	12/13~ 12/19	12/20~ 12/21 ※暫定2日分
人数	9,512人	11,665人	14,698人	17,570人	17,428人	20,691人	20,987人	6,732人

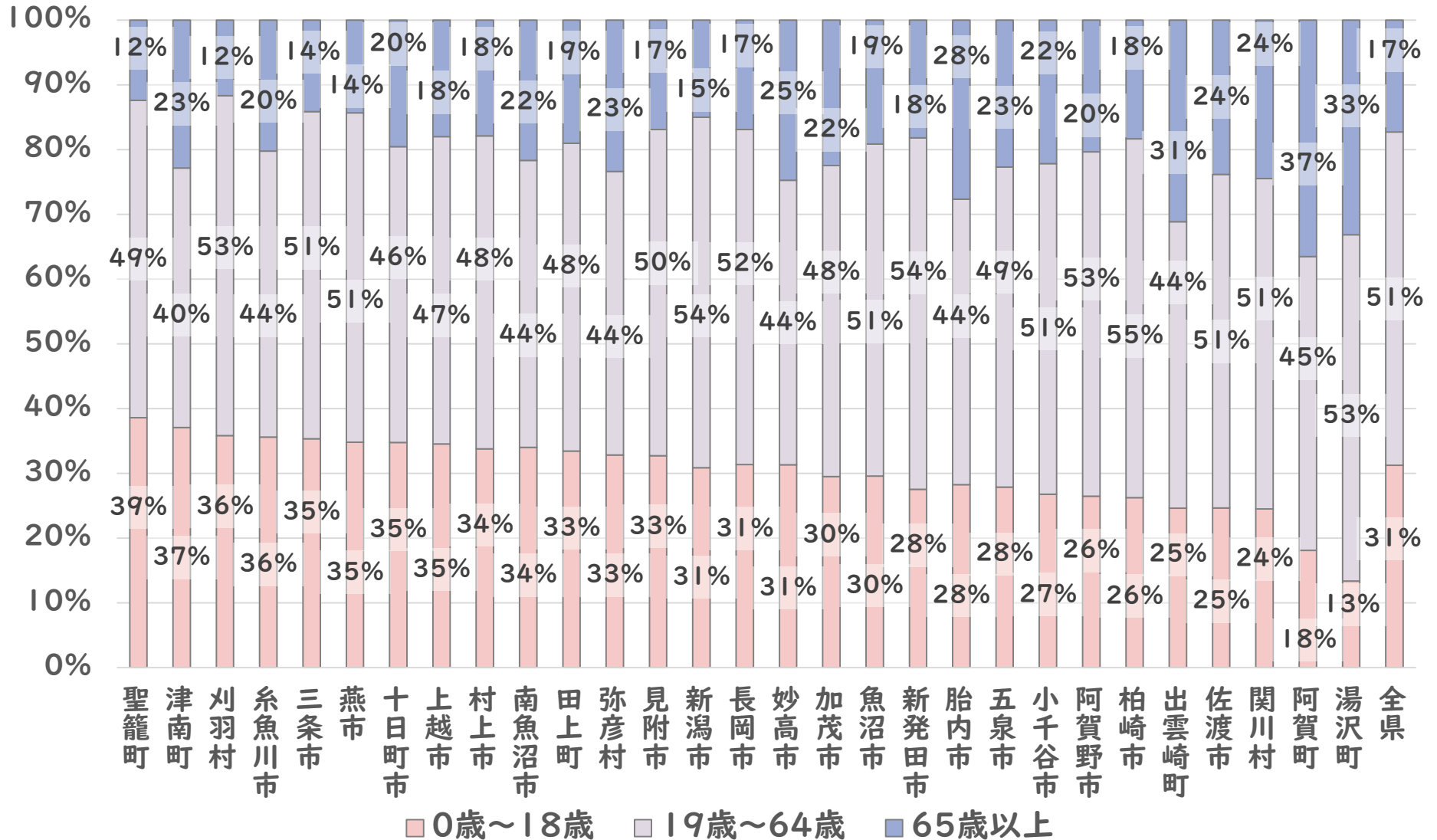


「10歳未満」「10歳代」が占める割合が増加

感染状況（市町村別年齢別感染割合）

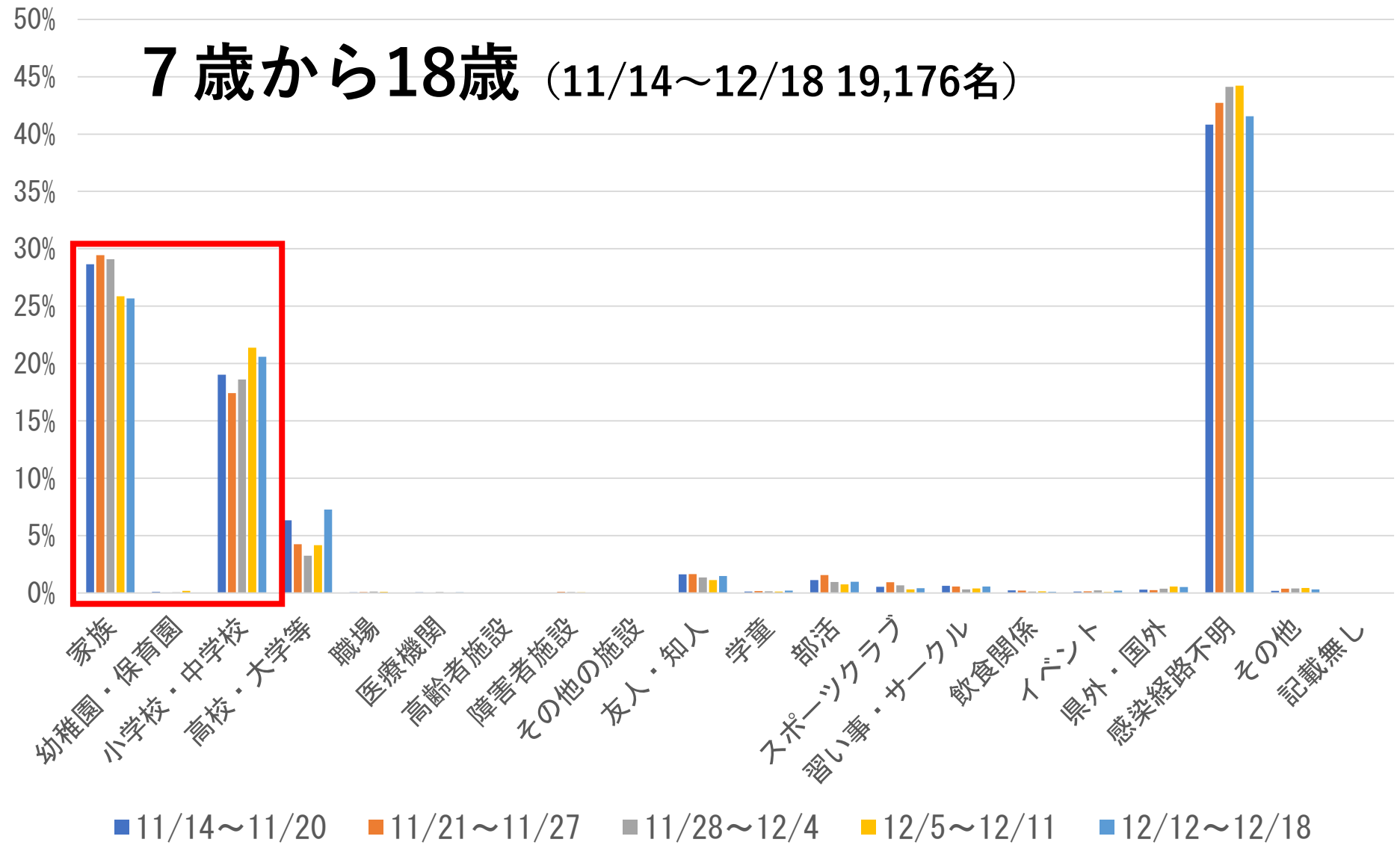
※11/21～12/18までに保健所及び陽性者登録・フォローアップセンターから情報提供があった方（74,159人）の情報を基に集計

※滞在者を含む



感染状況（感染要因）

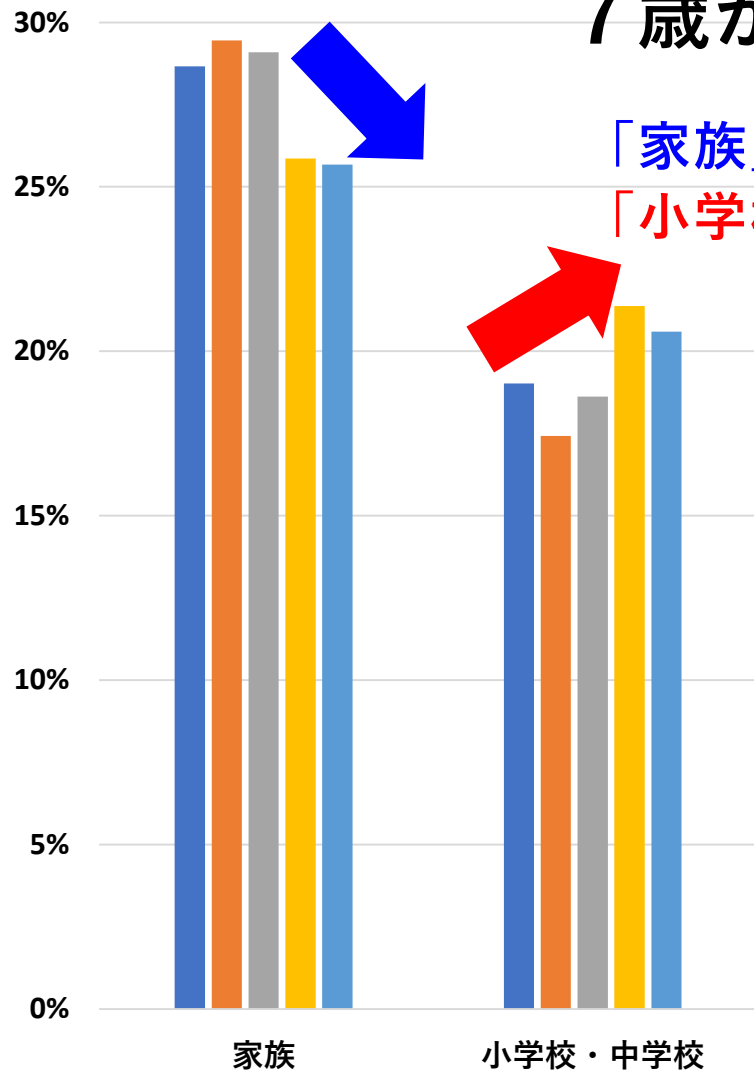
7歳から18歳（11/14～12/18 19,176名）



※11/14～12/18までに保健所及び陽性者登録・フォローアップセンターから情報提供があったデータに基づいて集計
※感染経路（感染したと思われる要因）は、本人の申告によるもの

感染状況（感染要因）

7歳から18歳（11/14～12/18 19,176名）



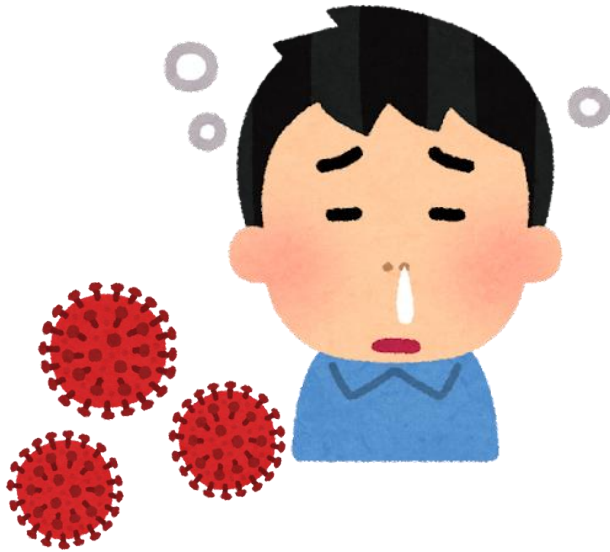
「家族」での感染割合が減少し、
「小学校・中学校」での感染割合が増加

■ 11/14～11/20 ■ 11/21～11/27 ■ 11/28～12/4 ■ 12/5～12/11 ■ 12/12～12/18

※11/14～12/18までに保健所及び陽性者登録・フォローアップセンターから情報提供があったデータに基づいて集計
※感染経路（感染したと思われる要因）は、本人の申告によるもの

感染の具体事例①

【症状があったにもかかわらず登校してしまった】



子ども本人に
軽い症状あり



軽症のため、ただの
風邪と思い登校



周囲の児童や先生に
感染が拡大

感染の具体事例②

【同居家族に症状があったが飲み会に参加してしまった】



症状無

本人は無症状だが、
家族が体調不良



本人は無症状のため、
飲み会に参加



飲み会に参加した
他の人へ感染が拡大

※ 発症日の2日前から感染可能期間とされており、症状はなくても感染している可能性や、
周囲へ感染を広げる可能性があります

感染要因分析まとめ

- ✓ 直近の感染状況を分析すると、学校での感染による10代以下の感染者が増加。要因の1つとして、かぜ症状があるにもかかわらず学校へ登校したことから、周囲へ感染が拡大したことが考えられる。
- ✓ 本人に症状は無いが、同居家族にかぜ症状がある方が飲み会に参加し、参加者へ感染が拡大した事例がみられる。

本人や家族にかぜ症状がある場合にとるべき行動の不徹底が、感染拡大につながっている

※オミクロン株では、感染後6割～8割の方に症状が出る

(参照：新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き・第8.1版)

かぜ症状 注意徹底アラート

～症状出たら 家、出るな～

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う医療現場での欠勤者の増加や、冬季における心筋梗塞や脳卒中等の一般救急の増加等により、**医療への負荷が高い状況**が続いています。
- そのような中、**新規感染者数は第7波のピークと同水準で推移**するなど、感染が拡大しており、その要因を分析すると、**かぜ症状がある場合にとるべき行動の不徹底が感染拡大**につながっている事例が見受けられます。
- このような状況を踏まえ、**人の動きが活発化する年末年始を控え、社会経済活動を維持しながら、感染拡大を防止し医療ひっ迫を防ぐ**ための応急的措置として、「かぜ症状 注意徹底アラート～症状出たら 家、出るな～」を発出します。

期間：令和4年12月22日～令和5年1月15日

※ 医療ひっ迫等への懸念が解消される見込みとなった等の場合には、期間満了を待たずに解除する場合があります

かぜ症状 注意徹底アラート

～症状出たら 家、出るな～

社会経済活動を維持しながら感染拡大を防止するには、**県民一人ひとりの意識向上や行動変容が必要**です。特に**かぜ症状がある場合にとるべき行動の不徹底が感染拡大につながっている事例**がみられることから、

発熱・鼻水・のどの痛みなど、少しでもかぜ症状があるときは…

- ✓ 登校・出勤はしない/させない
- ✓ 本人はもちろん、子どもの発熱など“同居家族が体調不良”の場合も飲み会やイベントに参加しない
 - ※ 特に、**帰省**などで高齢の親族等と接する場合には、**事前の体調管理**に留意

ご自身やご家族の体調に十分留意し、少しでもかぜ症状がある場合には、外出を控えるなど“うつさない行動”を徹底しましょう！